

2010年6月5日

在日米国大使館気付

バラク・オバマ大統領 様

6月5日、核兵器廃絶記念デー世界同時アクションにあたって

「核兵器廃絶は私もできる (I can)、あなたもできる (You can)、私たちもできる (We can)」を合言葉に、ローカル発の核兵器廃絶運動で世界規模につながろうと始まった核兵器廃絶国際キャンペーン (I CAN International Campaign to Abolish Nuclear Weapons) は核戦争防止国際医師会議の提唱によるものです。その I CAN からの呼びかけで、核拡散防止条約 (NPT) 再検討会議の結果を受けて、6月5日に市民アクションを世界同時に行います。

核戦争を防止する石川医師の会では、5月30日の定期総会にて、2010年NPT再検討会議への要請行動に参加した医師、歯科医師の報告と被爆証言を聴く会を開き、別紙の総会アピールを採択しました。

私たちは本日、核兵器廃絶記念デー世界同時アクションとして、核保有国政府に対し、ヒバクシャの声に耳を傾け、そして地球上のすべての命を守り、こどもたちにゆたかな地球をひきつぐために、核廃絶に向けた具体的なロードマップを作成することを要請します。

核保有国の在日大使館に、当会の総会アピール及び「医師たちの原爆症一被爆者医療に関わって」リーフレットを送付します。貴国政府に報告いただき、ご活用くださるようお願い致します。

核戦争を防止する石川医師の会

代表世話人 白崎 良明

---

(事務局) 石川県金沢市尾張町2丁目8番23号 太陽生命金沢ビル8階

石川県保険医協会内

電話 076-222-5373 FAX 076-231-5156